第73号
昭和40年7月15日

発　行……吉原市役所
吉原市今泉43の1(電②3111)
編　集……市　長　公　室

広報 よしわら

市民の動き
(6月30日現在)

男	45,436
女	44,715
計	90,151
世帯数	20,218

台風に備えて

まず規模を知る

情報のがさずキャッチ

ことしも台風の発生は、すでに一三号をかぞえています。さいわい大きな被害はでていませんが、だからといつて油断は禁物です。人命をおびやかし、家をこわし、作物を荒らす台風を「天災だから…」とあきらめず、どうしたら被害を少なくできるか、対策をたてておくことが大切ではないでしょうか

台風は、南洋や南支那海の海で発生する熱帯低気圧で、最大風速が十七㍍以上のものです。

発達した台風のエネルギーは、水爆数百個分に相当するといわれています。

気象庁では台風が日本に近ずく危険がでて、以下で、暴風圏の半径が五〇〇㌔以上のものです。中くるとゞ台風情報ゞを型台風は中心気圧が九二〇

大きさ・速さ

速さを知り、日本にきたあいは、どうしたらよいという知識をもつことのほうが重要です。

大きさというのは、毎秒二五㍍以上の風が吹いている暴風圏のひろさと中心気圧の数字でみます。大型台風といわれるものは、中心気圧が九〇〇ミリバールあげ、おそいものでも時速四十㌔くらい、速いものでは一〇〇㌔をこえます。そ

りませんが、私たちも常日頃台風の知識、心がまえをもたなければなりません。

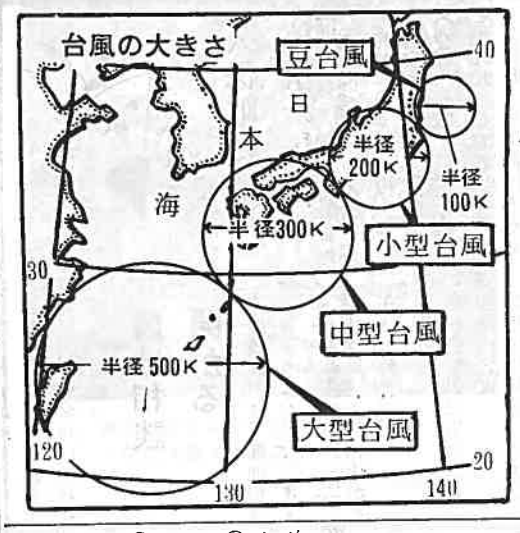
太平洋高気圧から吹き出している気流にのつて旅を続ける台風は、北緯二五度から三〇度の地点で急にスピードを落します。この地点で進路をかえると、こんどはどんどんスピートを

発表します　から九五〇ミリバールで、この台風情報の内容は①発生の日と場所、それまでの経過②現在の位置③台風の大きさ④速さ⑤今後の予想進路などです。

このなかで特に注意したいのは大きさと速さです。予想進路も大切ですが、はじめの情報ではまだはつきりしませんから、大きさと

暴風圏の半径が三〇〇㌔以上のものです。小型台風は中心気圧が九五〇から九八〇ミリバールで、暴風の半径が二〇〇㌔以上のもの豆台風は中心気圧が九八〇ミリバール以上で、暴風圏の半径が一〇〇㌔以上のものです。ミリバールになじめないひとは中心付近の最大風速が大きいものほど強い台風とおぼえてください

台風の被害を最小限にくい止めるためには、もちろん国や県の大規模な対策が必要なことはいうまでもあ



て本土に近づくと台風はその本領を発揮し、前線が停滞しているときなどは、ところによつては短時間に一〇〇ミリ以上、ときには六〇〇ミリ以上の豪雨を降らせることがあります。

台風が発生したら、とくに気象情報に気をつけ、接近するおそれのあるときは次のような心の準備をしておいてください。

①窓、屋根、塀などを補強する
②懐中電灯、ローソク、トランジスターなどを常備しておく
③貴重品や重要な書類はひとまとめにして身につける
④同僚、隣人との連絡方法をきめておく
⑤避難の方法、場所を考えておく
⑥老人や幼児の避難処置を頭に入れておく
⑦日用品や簡易食をまとめておく

区画整理

青島・津田 40%完了

市街地の南への進出にそなえ、昭和37年に着手した青島・津田土地区画整理事業は、すでに全体の40%の工事を施工しました。

総面積0.49平方キロメートルの約50%を農耕地で占めるこの地区は、さいきん急速に宅地化が進められています。しかし宅地化を無計画におこなうといろいろな弊害がでてきます。土地区画整理事業は、こうした弊害をふせぐためにおこなわれるのです。

事業内容をみてみると、街路網の造成は5本の幹線街路延長8880メートルを中心に、6メートル以上の区画街路約40街路、延長9307メートルを造成します。

公園は5カ所に新設します。そのほか、排水施設として道路側溝を完備します。

農耕地に支障のないように、農業用水路の改良整備をおこないます。

区画整理の中心となる巾員30メートルの臨港富士線　—市立体育館南側で—

大昭和チーム

壮行の夕べ　市中パレード　開催のおしらせ

第三十六回全国都市対抗野球大会に山静第一代表として、わが大昭和製紙チームが市民の期待と与望をにない、勇躍出場することになりました。

つきましては、つぎにより壮行の夕べ・市中パレードを行ないますので、多数ご参加のうえご声援くださるようお願いいたします。

○壮行の夕べ
とき　7月20日午後6時
(開場5時30分)
ところ　市民会館大ホール
・プログラム
第一部
記録映画「栄光をめざして」大昭和野球部「九六四」
バンド演奏・応援指導
第二部　選手壮行会

○市中パレード(雨天は中止)
とき　7月21日　午前9時
ところ　静岡銀行吉原支店前から本町通りを日産自動車吉原工場前まで

昭和四十年七月十五日
吉原市長　斉藤滋与史

吉原市美術展 8月14日搬入

第六回吉原市美術展は、次のようにおこなわれることになりました。

○会期は
昭和四十年九月十七日から二十一日まで
○会場は
市民会館第一、二集会室
○応募資格は
市内に住所または勤め先があり十五才以上のひと
○種別は
日本画、油絵、水彩、彫刻、版画、工芸、陶芸、染色、商業デザイン
○出品制限は
ひとり三点以内
○出品票は
市教育委員会、市長公室各支所にあります
○搬入は
昭和四十年八月十四日、午前八時から午後八時まで。市立体育館で

〝無線広報〟のお知らせは毎日午前7時45分と午後4時45分。